



# ADRC Highlights

Vol.53

Asian Disaster Reduction Center Biweekly News

August 19, 2002

## ➤ キルギス共和国がADRCメンバー国に



Situation です。

キルギス共和国は、テンジャン山脈の北西に位置し、1992年8月には中国との国境付近で大きな地震が発生し、また山崩れ、雪解けによる洪水なども発生しています。こうした背景から、周辺アジア諸国との連携した災害対策が求められています。

2002年7月24日、全メンバー国の了承のもと、キルギス共和国がアジア防災センター(ADRC)の24番目のメンバー国となりました。同国のカウンターパートは、Mr. Eshmambetov Radbek Bakievich, Minister of Ecology and Emergency

## ➤ 「総合的災害リスクマネジメント政策(TDRM)」アジア会議開催

ADRCと国連人道問題調整事務所(OCHA)神戸は、8月7～9日までの3日間、神戸市において「総合的災害リスクマネジメント政策(TDRM)」アジア会議を開催しました。



アジア地域では、バンラデッシュで2002年5月3日に起こったサイクロンによるフェリー沈没事故(死者450名)のように、関係機関の連携があれば防げたであろう被害がいまだに起こっています。こういった背景の中、

- 国・地方政府からコミュニティにいたるあらゆるレベル
- 災害予防から災害対応、復旧、復興までのあらゆるサイクル
- 防災、捜索・救援、まちづくり、医療・保健衛生、気象、メディア、学校教育などの多機関
- 国連、地域機関、国政府、NGOなどの関係者などが有機的に連携し、総合的災害リスクマネジメントを推進していくことが不可欠となっています。

このため、6月にはタイのバンコクで国連等の国際機関を招聘して「総合的災害リスクマネジメント政策協議会」を開催しましたが、今回は、各国の政策決定者である政府機関を招いて行ったものです。国連本部から大島事務次長、国連国際防災戦略事務局からプリセーニョ事務局長の出席のもと、アジア16カ国から約60名が参加しました。

会議では、各国の成功事例や報道機関の役割、阪神・淡路大

震災後の防災教育の事例などをもとに、アジア諸国の政府防災関係者が

- TDRM政策の重要性の認識を深め、
- 成功事例を参考に各国が「いかに予防、軽減、準備、対応の各段階でTDRMを実施するか」を検討し、
- 各国においてTDRMの中で特に必要となる事項を明らかにしました。

今後、1月に予定されているアジア防災センターのメンバー国会議などでさらなる展開を図りたいと考えています。

## ➤ 世界防災白書発行—”Living with Risk”

8月9日、国連は東京で世界防災白書発行の記者発表をしました。400ページにわたる世界初の総合的な国連の防災白書「Living with Risk」は、国連国際防災戦略(ISDR)事務局が、自然災害やそれに伴う事故災害・また環境悪化に起因する災害から学んだ教訓の集大成です。

白書では、1999年に終了した国連「国際防災の10年」で得られた教訓を検証し、世界各国で実施されている防災活動の成功例を紹介することにより、今後の災害対策のガイドラインとして活用できる具体的情報を提供しています。また、現代社会が生み出していると考えられる新しいタイプの災害や、持続的開発と災害との関わりについても検証しています。更に、防災に関する基礎的資料を提供することによって、一般の人々に対する防災活動への理解も促進しようとしています。

今回、国連がこのような白書を発行したのは、1994年に横浜で開催された、国連世界防災会議で提議された「横浜戦略」及び「より安全な世界のための行動計画」に基づいた各国の防災活動について評価し、この会議から10年経過した2004年以降の、新たな国際防災戦略の策定に向けた議論を活発化させていくためでもあります。

この世界防災白書は、日本政府、アジア防災センター、世界気象機関(WMO)などが支援し、ISDR事務局が本年8月に発行しました。また、ADRCは白書の諮問委員としても資料提供や編集に協力しています。

「Living with Risk」の日本語抄訳はADRCのホームページ([www.adrc.or.jp](http://www.adrc.or.jp))で、英文の全文及び要訳はADRCとISDRのホームページ([www.unisdr.org](http://www.unisdr.org))で読むことができます。なお、お問い合わせは角崎悦子 ([tsunozaki@adrc.or.jp](mailto:tsunozaki@adrc.or.jp))まで。

## ➤ アジアにおける最新災害情報

### □ モンスーン期豪雨—南アジアで900名以上の死者

モンスーン期の豪雨によって引き起こされた洪水により、南アジアの広範な地域で深刻な被害が出ています。8月15日現在、インド、バングラデシュ、ネパールでの死者数は合計900人以上、被災者は25万人に及んでいます。

ご意見・ご要望等があれば  
右記までご連絡ください。

編集・発行：Asian Disaster Reduction Center(アジア防災センター)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 IHDビル3F

E-mail: [editor@adrc.or.jp](mailto:editor@adrc.or.jp) TEL: 078(230)0346 FAX: 078(230)0347

誌代・送料： 無料 / 毎月2回発行(予定)